

令和6年4月10日

倶知安町営プール絵本館複合拠点施設建替
基本及び実施設計に係るプロポーザル審査結果講評

倶知安町営プール絵本館複合拠点施設建替
基本及び実施設計に係る

プロポーザル審査会 委員長 榊 政信

倶知安町営プール絵本館複合拠点施設は、「誰もがいつでも安心して利用でき、多様な活用によって、世代を超えた交流が生まれる拠点づくり」を基本方針と定め、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した「快適にスポーツや健康増進活動ができる場所」、誰でも自由に居心地の良い空間形成により「こどもも大人も成長できるコミュニティが生まれる場所」、維持管理がしやすく再生エネルギーを導入した「メンテナンスと環境負荷が少ない施設」、周辺施設との連携が強化され相乗効果が得られるような「倶知安町の魅力が向上する施設」となることが求められます。

本プロポーザルは、「倶知安町営プール絵本館複合拠点施設整備基本計画」の新拠点施設建替の基本理念、基本方針、基本機能等をもとに、基本及び実施設計を進めるため、独創性、技術力、経験等の資質を備えた設計者選定を目的として実施したものです。

実績等を評価して選出した7者のうち4者より、提出意思確認書及び技術提案書の提出がありました。

令和6年2月20日に、技術提案書に基づくプレゼンテーション及びヒアリングを町民に公開する形で実施し、2月29日には各者の技術提案を様々な観点から審査・協議を行いました。

審査の結果、最優良者として株式会社山下設計 北海道支社を、優良者として株式会社アトリエブंकを選定いたしました。

最優良者、優良者とも、倶知安町の環境条件・自然景観などをよく理解し、雪対策の重要性や冬期間の当該拠点施設へのアクセス、プールと絵本館という複合的な施設の活用と周辺施設との連携、景観との調和、地域産木材の利用など、倶知安町にふさわしい新拠点施設の姿を高いレベルで検討されていました。

また、再生可能エネルギー活用の提案、維持管理やメンテナンス性に配慮された提案など、短い期間の中で具体的かつ実用的な提案をいただきました。

特に最優良者の株式会社山下設計 北海道支社は、可変性のある多目的ルームを絵本館に隣接させることで、多様な利用者や使用環境に対応できる自由度の高さや、シンプルな建物

形状による耐久性やメンテナンス性の高さが、本事業において求められる施設として適した提案であるものと評価されたところです。

ただ、その他の提案も、各社が持っている技術力や独創性が十分に発揮されており、いずれも甲乙つけがたい非常に高いレベルのものでした。

このたびのプロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただいた提案者各位に心よりお礼申し上げます。

選定された設計者には、事業期間や事業費に制約のある中、今回の提案に固執することなく、各関係者とも協議を重ね、工期短縮や建設コスト縮減を図りながらも、利用者がわくわくするような「誰もがいつでも安心して利用でき、多様な活用によって、世代を超えた交流が生まれる拠点づくり」の設計に尽力されることを祈願し、講評いたします。